



コンパクトシティの地域拠点に向けて

岡山市は、人口減少や高齢化が進むなか、持続可能な都市づくりを目指して「コンパクトシティ」への転換を進めています。この取り組みは、居住地域、商業地域、公共施設を効率的に集約し、都市全体の機能と生活の質を向上させることを目的としています。

吉備学区はまさに、庭瀬駅を中心とした地域拠点となっております。

コンパクトシティとは、都市の機能を中心部に集約させることで、移動距離を短縮し、公共交通機関の利用を促進する都市形態を指します。

これにより、自動車依存の低減、CO₂排出量の削減、環境負荷の軽減を図るとともに、住民の生活の質を高めるとされますが、進んではいけません。地域住民としてはコンパクトシティ構想が善であるとは限りません。

また、吉備学区は岡山市バリアフリー基本計画の重点整備地区に指定されています。それに伴って、令和3年6月にエリアを廻りバリアフリーに向けての改善箇所を洗い出しました。

本年行政から、中国銀行前交差点の改修工事を始めると説明を受けましたが、バリアフリーの改善点が加味されておらず、市役所内部で情報共有をしっかりと取っていただき、できる改善は対応していただくように強く申し入れたところです。これからも、物言う地域住民として行政に対処していきたいと考えます。

吉備学区連合町内会長 西村 輝

【岡山市都市計画マスタープランにおける都心・拠点の位置づけ】

【都心】

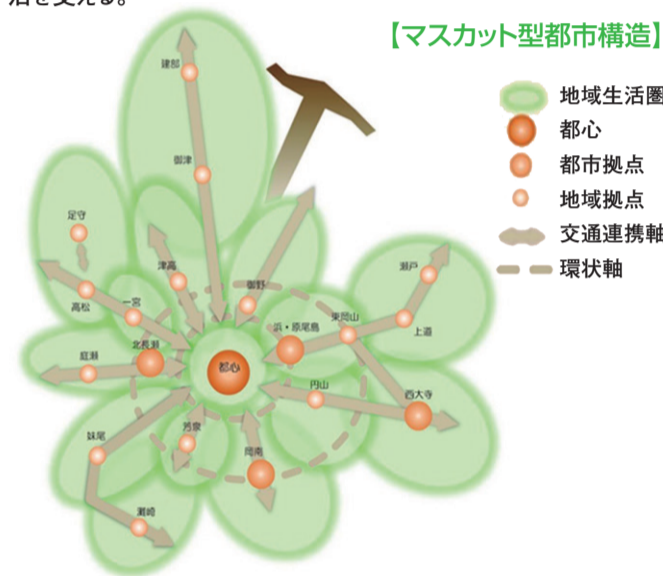
・政令指定都市岡山の顔であり、**岡山都市圏の中心拠点**として、商業・業務、医療・福祉、教育・文化、コンベンション等の高次な都市機能や回遊性・賑わい、交流機能等が充実し、市全体や都市圏の発展をけん引する。

【都市拠点】

・**複数の地域生活圏の都市活動や市民生活を支える拠点**として、各種の商業施設、一定規模を有する医療施設、金融機関の支店などの都市的サービス機能を有し、都心を補完する役割を担う。

【地域拠点】

・**地域生活圏における市民生活の拠点**として、主に日常的な買い物施設、一次診療を中心とした医療施設、郵便局等の金融機関など、主に日常生活サービス機能を有し、地域住民の日常生活を支える。



【マスカット型都市構造】

- 地域生活圏
- 都心
- 都市拠点
- 地域拠点
- 交通連携軸
- 環状軸

防災デイキャンプ

岡山市防災キャンプ 令和6年10月5日(土) 推進事業

この防災キャンプは、地域住民と消防団、民生委員などが協力し、地域全体の防災力を高めることを目的としています。具体的には、避難所運営の体制づくりや防災リーダーの育成を推進し、「自助」と「共助」の意識向上を図っています。

活動内容は、起震車による地震体験や煙道体験、マンホールトイレの設置訓練、給水訓練、災害時に電気自動車を活用する訓練、段ボールなどを用いた簡易ベッドの組立、防災グッズの展示・説明、さらにボーイスカウトによる炊き出し訓練など、多岐にわたる体験型訓練が行われました。

成果としては、小学校施設や備蓄品の確認、「非常持ち出し袋」の重要性の啓発、防災用品や電気自動車の活用法に関する専門的な説明による理解の深化、中学生ボランティアと地域住民や避難所指定職員等との協働、などが挙げられます。

今後も「自助」と「共助」を重点として、南海トラフ地震や気象災害に備え、実践的な防災キャンプの充実を目指していきます。

吉備学区連合町内会副会長 佐藤 誠



「木堂の書」修復へのご寄付ありがとうございました。



木堂を「次の100年」へ

書家としても有名だった犬養毅元首相から庭瀬小学に贈られた書が、吉備公民館に引き継がれ、100年以上に渡り地域に親しまれてきました。書は高さ約1.2m、幅約5m。目上の人や親を敬う大切さを説く「忠孝節義」の言葉が力強く大書されています。

書は、この数年で経年劣化が進み、書額にも欠落が確認されました。「地域の宝」を後世に伝えるため修繕をすることとし、地域の皆様にお力添えをお願いしました。岡山県には、5mを超える書を修復できる工房がないことから、岐阜県の工房へ修復を依頼しました。令和6年3月15日の夕方から重機を実技室に入れ、足場を組むなどの下準備をし、16日早朝から、専門業者の方の手も借りて書を降ろし、状態を確認していただきました。

書の下からは、材木問屋の大福帳と思われるものが出てくるなど、歴史の流れを確認することができました。そして、無事に4カ月あまりの修復を終え、書は7月末に戻ってまいりました。

9月29日のお披露目の会では、100年前の姿を取り戻した書を鑑賞し、お祝いするとともに、専門的な修復の過程をお聞きし、書の歴史的価値や木堂の功績を顕彰する貴重な機会となりました。

今後も、撫川小学に贈られた書「徳必有隣（論語の一節）」とあわせて、「地域の宝」として常時展示し、より多くの方々にご鑑賞いただき、書に込められた木堂の思いを未来へと受け継いでいきたいと思っています。

吉備公民館長 石橋良久

令和6年11月3日(日) 第20回吉備・陵南まちかど博物館

「第20回吉備・陵南まちかど博物館」を令和6年11月3日、文化の日に開催いたしました。記念すべき20回目の開催は、「自らの故郷に誇りを持てる地域づくり」を目的とし、地域の皆さまと共に盛り上げた一日となりました。

前日には設営準備の最中に大雨となり、関係者一同苦勞を重ねましたが、当日は一転して秋晴れの清々しい空のもと、多くの来場者をお迎えすることができました。今回はクラウドファンディングに加え、LINEやフェイスブックなどSNSを積極的に活用したことで、地域外からの参加者も見られました。また、イベントの周知を目的に、開催前には足守川の土手を幻想的にライトアップし、まちかど博物館の開催を地域に広く知らせました。

各会場では、庭瀬かいわい案内人による地域の歴史と史跡の紹介、吉備公民館での伝統工芸「撫川うちわ」製作体験と地域の方々による演奏、信城寺での伝統寿司の

販売、松林寺でのワークショップと「古代吉備王国ミステリー」講話など、多彩なプログラムが展開されました。高島建設による恒例の「餅(菓子)投げ」は、150人規模で2回開催され、大いに盛り上がりました。

また、福祉団体ハッピークラブによる「サンリオクレープ号」も子どもたちに大人気でした。吉備中学校吹奏楽部は開会セレモニーの演奏のほか、庭瀬城址と撫川城址でも演奏を披露し、地域に音楽の彩りを添えてくれました。

まちかど博物館は、吉備学区・陵南学区を博物館に見立て、地域住民自らが出展・運営する手づくりの催しです。20回という節目を迎えた今年も、地域の力が結集し、多くの来場者に地域の魅力と温かさを伝えることができました。これからも、地域の皆様のお力添えを賜りながら、本事業を継続・発展させていけるよう努めてまいります。

まちかど博物館担当理事 横山 敬一

路傍の文化財の改訂新版

庭瀬かいわい案内人の会が、吉備・陵南地区にある石碑や寺社を調査した「路傍の文化財」が、初版から干支をひとまわりして大幅に増補改訂されました。

江戸時代から地域に親しまれてきた燈籠やお地蔵さんたちも、このわずか12年の間に消失したり移転したりと、有為転変を免れていません。

時には近くの道ばたに目を向けて、いにしえの人々の思いに心を寄せてませんか。

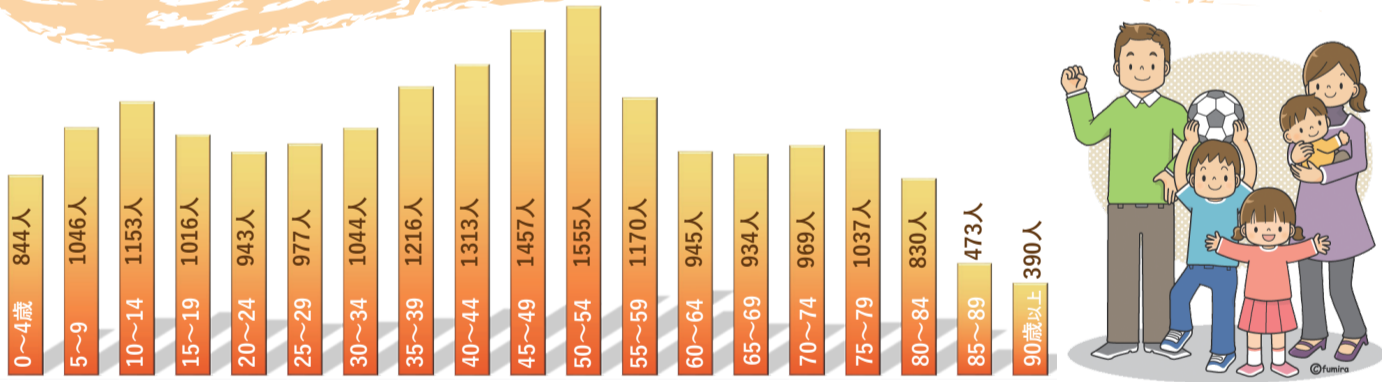
問合せ→吉備公民館



吉備学区のすがた 令和7年2月末

学区の人口:19,312人 (男9,309人・女10,003人) (79人増) うち65歳以上 4,616人 (24.0%)

世帯数:8,510世帯 (188世帯増)



吉備学区連合町内会 令和6年度事業報告

令和6年		
4月22日(月)	岡山市連合町内会理事会	市役所
4月27日(土)	吉備体協役員会	吉備公民館
4月28日(日)	岡山市連合町内会理事会	吉備公民館
5月11日(土)	災害ボランティア役員会	吉備公民館
5月18日(土)	防災座談会	吉備公民館
5月22日(水)	西地区防火委員会	西消防署
5月24日(金)	吉備公民館運営委員会	吉備公民館
5月24日(金)	吉備地区社会福祉協議会総会	吉備公民館
5月25日(土)	吉備体協総会	吉備公民館
5月28日(火)	西警察署防犯連合会総会	西警察署
5月31日(金)	岡山市連合町内会総会	メルパルク岡山
6月06日(木)	防災キャンプ実行委員会	吉備公民館
6月10日(月)	岡山市浸水対策協議会	ほっとプラザ大元
6月11日(火)	交通安全対策協議会総会	吉備公民館
6月13日(木)	岡山市防火委員会総会	市役所
6月20日(木)	防災座談会	吉備公民館
6月22日(土)	まちかど博物館実行委員会	吉備公民館
6月24日(月)	岡山市連合町内会理事会	市役所
7月04日(木)	吉備小学校運営会議	吉備小
7月08日(月)	吉備中学校区地域協働学校	吉備中
7月10日(水)	ICT推進委員会	市役所
8月06日(火)	防災ボラ定例会	吉備公民館
8月27日(火)	吉備社会福祉協議会参与会	吉備公民館
9月02日(月)	岡山市連合町内会理事会	市役所
9月05日(木)	防災キャンプ実行委員会	吉備公民館
9月07日(土)	まちかど博物館実行委員会	吉備公民館
9月08日(日)	防災出前講座	大橋中之町

9月21日(土)	防災出前講座能登半島地震ボランティア報告	西向
10月05日(土)	防災キャンプ※	吉備小
10月05日(土)	まちかど博物館実行委員会	吉備公民館
10月09日(水)	防災出前講座吉備小PTA	吉備小
10月09日(水)	防災出前講座	特養きび庭瀬
10月11日(金)	吉備小ゲストティーチャー(まちかど博)	吉備小
10月17日(木)	西地区防火委員会	西消防署
10月19日(土)	まちかど博物館全体会議	吉備公民館
10月30日(水)	吉備中学校区地域協働学校	吉備中
11月03日(日)	吉備・綾南まちかど博物館※	吉備綾南地域
11月08日(金)	交対協無灯火指導	踏切
11月19日(火)	吉備小学校運営会議	吉備小
11月29日(金)	北区連合町内会総会	高松公民館
11月30日(土)	まちかど博反省会	吉備公民館
12月05日(木)	社会福祉協議会防災講座	勤労者福祉センター
12月06日(金)	吉備中学校区地域協働学校	吉備中
12月12日(木)	公民館運営会議	吉備公民館
令和7年		
1月27日(月)	岡山市浸水対策協議会	勤労者福祉センター
2月03日(月)	防災ボラ定例会	吉備公民館
2月07日(金)	ICT推進委員会	市役所
2月18日(火)	吉備小学校運営会議	吉備小
2月20日(木)	西地区防火委員会	西消防署
2月25日(火)	吉備交番連絡会議	地域センター
3月21日(金)	交対協役員会	吉備公民館
3月24日(月)	岡山市連合町内会理事会	市役所

※AED配置事業



令和6年度 吉備学区連合町内会役員

【会長】西村 輝 【副会長】佐藤 誠、横山 敬一
【理事】まちかど博物館担当:横山 敬一／防犯・防災担当:西村 輝／電子町内会・会報担当:坪井 慈朗 【会計】林 雅夫 【監査】求广川 貞喜・河内 芳文

吉備学区内にある58単位町内会 (五十音順)

大内田	サウスタウン川入*	撫川西王子	東平野南
大橋	栄町	撫川住吉*	東平野
大橋団地*	栄町北	撫川ハイツ	東山
大橋中之町	サバージュ川入	撫川若葉町	ビレッジハウス吉備
川入吉備団地	サンステージ庭瀬	西中撫川団地	福井
川入スマイル	下東城之内	西庭瀬	福富
川入*	定杭*	西平野	平和台*
川入北	ジュピア庭瀬	西平和台*	ベルフル川入団地
川入光	高田	西向	本町
観音堂*	邸内	庭瀬駅前通	前川
北庭瀬*	中撫川	納所*	三谷
クロバナ台	中撫川団地	延友*	桃太郎川入
興人住宅	中島	八幡川入	若草町
小西	中田	ハーモニー川入	
小松花	長野	半役	

令和6年度 吉備学区連合町内会の予算内訳

一般会計収入の部		予算額(円)
繰越金		344,900
会費		424,290
岡山市補助金		120,000
岡山市社会福祉協議会 補助金		46,000
利息		28
合計		935,218
一般会計支出の部		予算額(円)
会議費(総会資料印刷代等)	20,000	
事務費(郵送料・通信費等)	25,000	
会報出版(かわら版印刷)	50,000	
電子町内会(ホームページ・電子マップ等)	55,000	
負担金(岡山市連合町内会費等)	22,000	
AEDレンタル	85,800	
AMDＡへ寄附金	10,000	
地域課題解決対策(生活支援グループ)	50,000	
災害時特別積立金(特別会計へ繰入)	50,000	
電波使用料(デジタル簡易無線費)	2,400	
まちかど博物館(補助事業)	300,000	
吉備まちづくりの会(補助事業)	50,000	
交通安全啓発パンフ製作	50,000	
(支出合計 770,200)		
予備費	165,018	
合計	935,218	
特別会計の部 (災害特別積立金)		
前年度繰越金	2,850,000	
積立金	50,000	
合計	2,900,000	

